



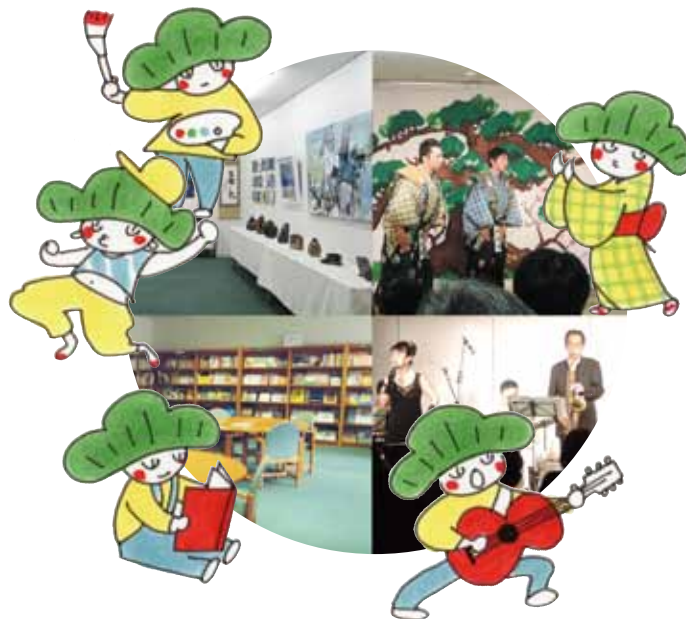
松之浜まちぐるみミュージアムはエコミュージアムの考え方を活用し、松之浜駅周辺地域を1つの博物館として「来館者」の皆さまに「展示」を楽しんでいただく取り組みです。エコミュージアムというのは、エコロジー（生態学）とミュージアム（博物館）を合わせた造語で、地域全体が博物館という考え方です。井上敏氏（桃山学院大学）のプロデュースにより、泉大津市・桃山学院大学・あすとホールが協働して「開館」しました。

松之浜まちぐるみミュージアムでは、地域の文化遺産を「常設展示」しています。展示は松之浜駅前のあすとホールをインフォメーション（コア・ミュージアム）として、松之浜地区と二田地区を中心におこなっています。ときには「特別展」や「企画展」を開催し、常設展示とは違う松之浜の魅力を、地域の皆さんとともに発信できればと考えています。

松之浜在住のイラストレーター寺田マユミさんのかわいいイラストが案内するこのリーフレットを片手に、どうぞまちあるきをお楽しみください。

文化のじぶん化創造館 あすとホール

松之浜まちぐるみミュージアムの
コアミュージアム
（インフォメーション）



生涯学習と地域の総合コミュニケーション・スペースであり、松之浜地域の文化芸術拠点。日本初の PFI 事業実施施設としても注目されている。「文化の自分化創造館」をテーマに、質の高いプログラムを市民の皆様に提供いたします。

■お問い合わせ あすとホール
泉大津市二田町 1-13-4(南海松ノ浜駅すぐ スーパーアプロの上)
電話：0725-20-6778 月曜休館 開館時間：午前 10 時～午後 7 時



ゆっくり、じっくり、まちあるき



美しい教育のまち泉大津

泉大津市教育委員会/あすとホール
桃山学院大学/泉大津市文化財保護委員会

泉大津市二田町

松ノ浜駅は、大正 3 年 (1914)12 月に助松駅として開業。昭和 35 年 (1960)12 月 15 日に「松ノ浜駅」と改称された。平成 24 年 (2012) 高架切り替えが完成。史跡池上曽根遺跡の玄関口でもある。

■ 助松海水浴場跡

泉大津市臨海町

昭和 38 年 (1963) に臨海開発が本格化するまで、近郊や京阪神などからの海水浴客でにぎわった。

■ 旧海野家住宅

泉大津市助松町 2 丁目

大阪中津の素封家海野八郎の別荘として昭和 3 年に建設された。外観はスパニッシュ様式だが、屋内 1 階は近世イングランドのチューダー様式、2 階は和室のしつらえになっている。国登録文化財。

■ 助松村境石造物群

泉大津市松之浜町 2 丁目

紀州街道沿いに位置する。地蔵堂と供養塔・名号碑で構成されている。「延命地蔵」には、子どもの寿命に関する言い伝えが残っている。泉大津ふるさと文化遺産。

■ 慈龍寺

泉大津市松之浜町 2 丁目

明治 40 年 (1907) 頃から信仰活動をしていた藤先妙信尼により、大正 12 年 (1923) 日蓮宗の慈龍教会として設立。地域の信仰を集めている。境内には龍が住むといわれる。

■ 細見邸高麗門

泉大津市松之浜町 2 丁目

もと近江国膳所城の瀬田口総門。昭和12年(1937)に現在地に移築された。

■ 松之浜本通り

松之浜駅から海岸へ至るメインストリートで、かつては助松海水浴場を訪れる海水浴客で賑わった。

■ 松ノ浜駅前道標

泉大津市松之浜町 2 丁目

「右 信太森十八丁 葛葉大明神」と記される。

松之浜地区

旧助松駅（現松ノ浜駅）の海側地区は「南浜寺」「松ノ浜」と呼ばれ大正時代半ば頃から郊外住宅地として開発が進み、戦後は助松海水浴場で栄えた。松之浜の町名は昭和35年(1960)につけられた。



■あすとホール

泉大津市二田町 1 丁目

「文化の自分化創造館」をテーマに、
質の高いプログラムを市民の皆様に提供する生涯学習と地域の総合
コミュニケーション・スペース。

■ 蓮華寺（二田城跡）

泉大津市二田町 1 丁目

浄土宗寺院。慶安元年（1647）辨立上人が二田城跡のあった当地に創建したと伝わる。かつては連華寺をとりまくように「ホリノカワ」と呼ばれる川が存在していたが、現在は暗渠となっている。

■ 二田村境石造物群

泉大津市二田町 2 丁目

旧二田村のはずれにある。13 体の石仏が祀られ、地域ではそれらを総称して「二田（ふった）の地藏さん」と呼び慣わしている。泉大津ふるさと文化遺産。

■ 二田国津神社跡碑

泉大津市二田町 2 丁目

明治 42 年 (1909) に曾禰神社へ合祀されるまで、この地区の氏神である二田国津神社が字大門の地にあった。

■ 古池公園

泉大津市曾根町 3 丁目

通称タコ公園。もと「南古池」と呼ばれた池を埋立てて公園となった。北側は「古池」に、西側は「新池」に接しており、かつてはこの付近を「四つ池（よついけ）」と称した。「南古池」は古代の豪族二田物部氏により築造されたと伝えられる。

二田地区

松ノ浜駅東側地区は二田町という町名である。「二田」という地名は二田物部氏の居地に由来するという。二田は歴史的に古い地名で、九州や東北などにも残っている。